

## 6

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

## [注意事項]

- 1 答えは、全て解答用紙に記入すること。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類がある。
- 3 問題1～5はマーク式問題、問題6・7は記述式問題である。マーク式問題の答えはマーク式解答用紙に、記述式問題の答えは記述式解答用紙に記入すること。
- 4 マーク式問題の答えは、問題で示された解答番号の欄にある数字をマークすること。例えば、解答番号1と表示のある問い合わせて③と解答する場合は、次の(例)のようにマーク式解答用紙の解答番号1の解答欄③にマークすること。

(例)

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

- 1 あとの1～4に答えなさい。

1 音の性質について、あとの(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 次の実験1～4は、モノコードの弦をはじいたときの音の大きさや高さを調べる実験の方法について述べたものです。また、下の図は、実験2～4の一部を模式的に示したものです。実験2～4の結果を、実験1の結果と比較してまとめた下の表中の空欄ア～シに当てはまる語句として適切なものを、下の①～⑫のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。ただし、同じものを繰り返し選んでもよいこととします。アは解答番号1、イは解答番号2、ウは解答番号3、エは解答番号4、オは解答番号5、カは解答番号6、キは解答番号7、クは解答番号8、ケは解答番号9、コは解答番号10、サは解答番号11、シは解答番号12の解答欄にそれぞれマークしなさい。

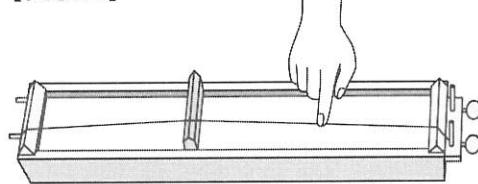
【実験1】モノコードの弦をはじき、音の大きさや高さを調べる。

【実験2】他の条件は変えず、モノコードの弦をはじく強さが実験1よりも強いときと弱いときで、音の大きさや高さを調べる。

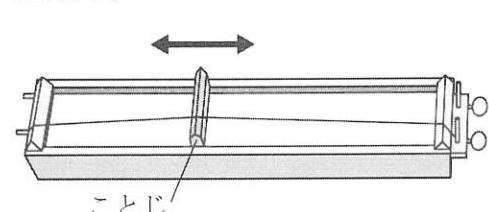
【実験3】他の条件は変えず、モノコードのことじの位置を変えて、弦の振動する部分の長さが実験1よりも長いときと短いときで、音の大きさや高さを調べる。

【実験4】他の条件は変えず、モノコードのねじを回して、弦を張る強さが実験1よりも強いときと弱いときで、音の大きさや高さを調べる。

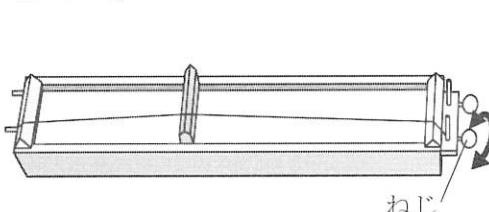
【実験2】



【実験3】



【実験4】



弦をはじく強さ	音の大きさ	音の高さ
強い	ア	イ
弱い	ウ	エ

弦の振動する部分の長さ	音の大きさ	音の高さ
長い	オ	カ
短い	キ	ク

弦を張る強さ	音の大きさ	音の高さ
強い	ケ	コ
弱い	サ	シ

① 変化しない

② 大きい

③ 小さい

④ 高い

⑤ 低い

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

(2) 音の性質についての記述として適切なものを、次の①～⑤のうちから全て選び、その番号を答えなさい。解答番号13の解答欄にマークしなさい(この解答欄では複数のマークをしてよい)。

- ① 音の伝わる速さは空气中よりも水中のほうが速く、水中よりも鉄の中のほうが速い。
- ② 太鼓をぱちでたたくと、太鼓の膜が振動し、膜に接する空気も振動して、空気に圧力の高い部分と低い部分ができ、空気の振動が横波となって伝わる。
- ③ 音の高さを等しくしても、リコーダーとギターで異なった音として聞こえるのは、それぞれの音の波形が異なっているためである。
- ④ リコーダーなどの管楽器では、気柱の長さを変えることで、固有振動数を変えて、音の高さを変えている。
- ⑤ 2つのおんさを同時に鳴らしてうなりが生じるとき、2つのおんさの振動数は等しい。

(3) 次の文章は、空气中を伝わる音の速さについて述べたものです。文章中の空欄 [ア]～[エ] に当てはまる数字として適切なものを、下の【ア～エの選択肢】の①～⑩のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。ただし、同じものを繰り返し選んでもよいこととします。また、文章中の空欄 [オ] に当てはまる数値として最も適切なものを、下の【オの選択肢】の①～⑨のうちから選び、その番号を答えなさい。アは解答番号14、イは解答番号15、ウは解答番号16、エは解答番号17、オは解答番号18の解答欄にそれぞれマークしなさい。

1気圧、 $t$  [°C] の空气中を伝わる音の速さ  $V$  [m/s] は、 $V = 331.5 + 0.6 t$  と表される。1気圧、32.5 °C の空气中で、A地点から壁に向かって音を出したところ、A地点において  $6.00 \times 10^{-1}$  秒後に壁からの反射音が聞こえた。このとき、A地点から壁までの距離を有効数字3桁で表すと、

[ア] . [イ] [ウ]  $\times 10^{\text{エ}}$  m である。

また、A地点から同じ壁に向かって音を出し、A地点において  $6.24 \times 10^{-1}$  秒後に壁からの反射音が聞こえるときの空気の温度は、[オ] °C である。ただし、そのときの気圧は1気圧とする。

## 【ア～エの選択肢】

- ① 1      ② 2      ③ 3      ④ 4      ⑤ 5      ⑥ 6      ⑦ 7      ⑧ 8      ⑨ 9      ⑩ 0

## 【オの選択肢】

- ① -20      ② -10      ③ -2      ④ -1      ⑤ 0      ⑥ 1      ⑦ 2      ⑧ 10      ⑨ 20

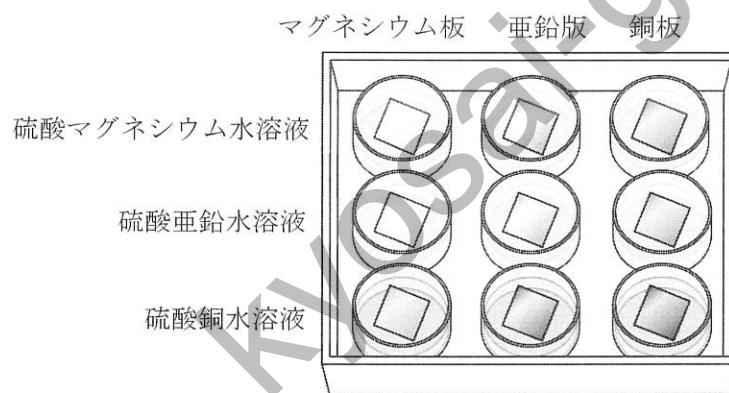
(13枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 酸化還元反応について、以下の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 次の図は、3種の水溶液（硫酸マグネシウム水溶液、硫酸亜鉛水溶液、硫酸銅水溶液）が入ったマイクロプレートに、3種の金属板（マグネシウム板、亜鉛板、銅板）をそれぞれ1枚ずつ入れた様子を模式的に示しており、マイクロプレートの横の列には同じ種類の水溶液、縦の列には同じ種類の金属板が入っています。それぞれの組合せにおける、金属板に起きる変化についてまとめた下の表中の空欄 [ア]～[ケ] に当てはまる文として適切なものを、下の①～③のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。ただし、同じものを繰り返し選んでもよいこととします。アは解答番号19、イは解答番号20、ウは解答番号21、エは解答番号22、オは解答番号23、カは解答番号24、キは解答番号25、クは解答番号26、ケは解答番号27の解答欄にそれぞれマークしなさい。



	マグネシウム板	亜鉛版	銅板
硫酸マグネシウム水溶液	[ア]	[イ]	[ウ]
硫酸亜鉛水溶液	[エ]	[オ]	[カ]
硫酸銅水溶液	[キ]	[ク]	[ケ]

- ① 変化しない。
- ② 金属板の表面に黒い物質が付着する。
- ③ 金属板の表面に赤い物質が付着する。

(2) 電池についての記述として適切なものを、次の①～⑤のうちから全て選び、その番号を答えなさい。解答番号28の解答欄にマークしなさい（この解答欄では複数のマークをしてよい）。

- ① 化学電池には、マンガン乾電池、アルカリ乾電池、リチウムイオン電池などのように、使い切りタイプの一次電池と、鉛蓄電池、ニッケル水素電池、リチウム電池のように、充電して繰り返し使うことができる二次電池がある。
- ② 燃料電池は、水素と酸素がもつ化学エネルギーを電気エネルギーとして直接取り出す装置で、水素を供給することで継続して電気エネルギーを取り出すことができる。
- ③ 酸化銀電池は、電圧が安定していて長期間使用できるため、腕時計の電池としても利用されている。
- ④ マンガン乾電池では、負極活物質として酸化マンガン(IV)、正極活物質として亜鉛が用いられている。
- ⑤ ダニエル電池では、放電により、負極側で陽イオンが増え続け、正極側で陽イオンが減り続けるが、素焼き板やセロハンを用いて陽イオンや陰イオンが少しづつ移動できるようにすることで、電気的な中性を保っている。

6

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

(3) 次の文章は、鉛蓄電池の反応について述べたものです。文章中の空欄 [ア] ~ [ウ] に当てはまる数字として適切なものを、下の①~⑩のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。ただし、同じものを繰り返し選んでもよいことがあります。アは解答番号 29、イは解答番号 30、ウは解答番号 31 の解答欄にそれぞれマークしなさい。なお、Oの原子量を 16.0、Sの原子量を 32.1、Pb の原子量を 207 とします。

鉛蓄電池では、負極活物質に鉛、正極活物質に酸化鉛(IV)、電解質水溶液に希硫酸を用いている。鉛蓄電池の放電により、正極の酸化鉛(IV)が 0.200 mol 反応するときの、負極の質量の増加量を有効数字3桁で表すと、[ア] [イ] . [ウ] g である。

- ① 1      ② 2      ③ 3      ④ 4      ⑤ 5      ⑥ 6      ⑦ 7      ⑧ 8      ⑨ 9      ⑩ 0

## 6

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

3 生物の殖え方、体細胞分裂について、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 生物の殖え方についての記述として適切なものを、次の①～⑤のうちから全て選び、その番号を答えなさい。解答番号 32 の解答欄にマークしなさい(この解答欄では複数のマークをしてよい)。

- ① ヒドラなどで見られる、体の一部に突起が生じて成長し、独立して新しい個体となる生殖を出芽という。
- ② 栄養生殖の例として、ジャガイモのように、土中の根が栄養分を蓄えて殖えるものや、サツマイモのように、土中の茎が栄養分を蓄えて殖えるものなどがある。
- ③ セイロンベンケイは、葉から新しい芽がいくつも出てきて育ち、新しい根、茎、葉ができるが、成長すると花が咲き、種子をつくることもできる。
- ④ 被子植物の受精は、花粉管の中を移動して胚珠に達した花粉管核が、卵細胞と合体することで起こる。
- ⑤ 生殖細胞が形成されるときに起こる減数分裂は、連続して起こる2回の分裂からなる。

(2) ネギの根端の細胞を450個観察し、細胞周期のそれぞれの時期の細胞数を数えたところ、分裂期の前期、中期、後期、終期の細胞数はそれぞれ45個、23個、9個、13個でした。このときの間期にかかる時間として最も適切なものを、次の①～⑨のうちから選び、その番号を答えなさい。解答番号 33 の解答欄にマークしなさい。なお、それぞれの時期の細胞数は、その間にかかる時間の長さに比例するものとし、細胞周期に要する時間は20時間とします。

- ① 11時間      ② 12時間      ③ 13時間      ④ 14時間      ⑤ 15時間  
 ⑥ 16時間      ⑦ 17時間      ⑧ 18時間      ⑨ 19時間

(3) 次の文章は、体細胞分裂におけるDNA量の変化について述べたものです。文章中の空欄[ア]～[ウ]に当てはまる数値の組合せとして適切なものを、下の①～⑧のうちから選び、その番号を答えなさい。解答番号 34 の解答欄にマークしなさい。

間期は、DNA複製の準備を行うDNA合成準備期、DNAの複製を行うDNA合成期、分裂の準備を行う分裂準備期の3つの時期に分けられる。DNA合成準備期の細胞当たりのDNA量を1としたとき、分裂準備期の細胞当たりのDNA量は[ア]、分裂期の細胞当たりのDNA量は[イ]、娘細胞の細胞当たりのDNA量は[ウ]となる。

	ア	イ	ウ
①	1	1	1
②	1	1	2
③	1	2	1
④	1	2	2
⑤	2	1	1
⑥	2	1	2
⑦	2	2	1
⑧	2	2	2

## 6

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 気象とその変化について、以下の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 気象とその変化についての記述として適切なものを、次の①～⑤のうちから全て選び、その番号を答えなさい。解答番号35の解答欄にマークしなさい(この解答欄では複数のマークをしてよい)。

- ① 雲には、水平方向に広がる積雲や、垂直方向に発達する層雲がある。  
 ② 雲をつくる水滴や氷の粒はとても小さく空気中を漂っているが、これらが合体するなどして大きくなり、落ちてきたものが雨や雪である。  
 ③ 寒冷前線の進む速さは温暖前線より遅いため、地上の暖気の範囲はしだいに広くなる。  
 ④ 寒冷前線側の寒気と温暖前線側の寒気の気温が異なると閉塞前線ができる。  
 ⑤ 閉塞前線ができると、地表付近は全て寒気におおわれ、低気圧は消滅してしまうことが多い。

(2) 次の文章は、圧力に関する実験と大気圧について述べたものです。文章中の空欄[ア]～[ウ]に当てはまる数値として適切なものを、下の①～⑨のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。アは解答番号36、イは解答番号37、ウは解答番号38の解答欄にマークしなさい。なお、100 g の物体にはたらく重力の大きさを1.00 N とします。

## 【圧力に関する実験】

縦30.0 cm、横30.0 cm、厚さ5.00 cm のやわらかいスポンジを2個机の上に置き、一方のスポンジの真ん中には1辺10.0 cm の正方形の薄い板を、もう一方のスポンジの真ん中には1辺5.00 cm の正方形の薄い板を載せた。それぞれの板の上に、400 g のおもりを板からはみ出さないように載せたところ、いずれのスポンジもへこみ、へこみ方は1辺5.00 cm の板の上におもりを載せた場合の方が大きくなかった。

この実験において、1辺10.0 cm の板の上におもりを載せたときにスポンジにはたらく圧力は[ア] Pa、1辺5.00 cm の板の上におもりを載せたときにスポンジにはたらく圧力は[イ] Paである。ただし、板の重さは無視できるものとする。

## 【大気圧について】

大気による圧力を大気圧といい、高さ0 m の海面  $1.00 \text{ m}^2$  上にある空気の質量が10.0 t であるとき、この海面上での大気圧は、[ウ] Paである。

- ①  $4.00 \times 10^{-2}$     ②  $8.00 \times 10^{-2}$     ③  $1.60 \times 10^{-1}$     ④  $4.00 \times 10^2$     ⑤  $8.00 \times 10^2$   
 ⑥  $1.00 \times 10^3$     ⑦  $1.60 \times 10^3$     ⑧  $1.00 \times 10^4$     ⑨  $1.00 \times 10^5$

## 6

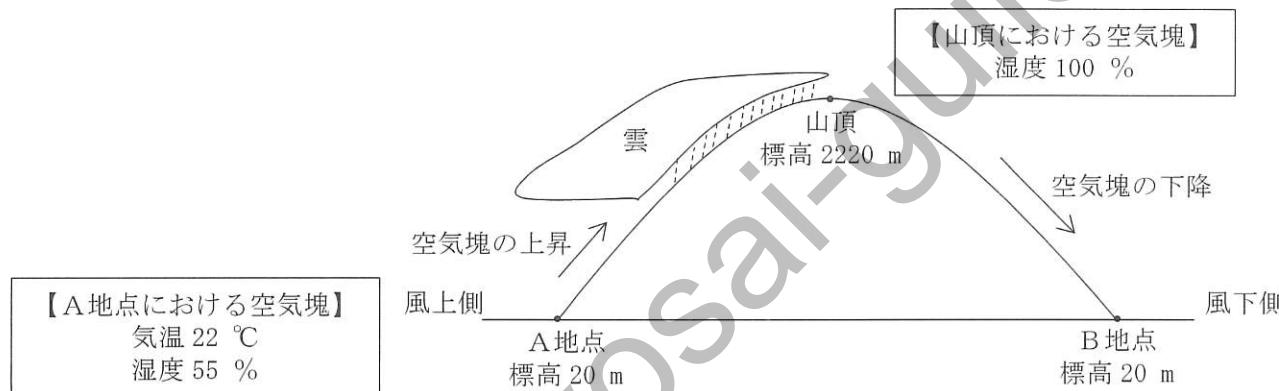
## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち7)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

(3) 次の図は、フェーン現象のしくみを模式的に示したもので、下の文章は、この図について説明したものです。また、下の表は、気温と飽和水蒸気量を示したものです。これらを基に、文章中の空欄 [ア] に当てはまる数値として適切なものを、下の【アの選択肢】の①～⑨のうちから選び、その番号を答えなさい。また、文章中の空欄 [イ] に当てはまる数値として適切なものを、下の【イの選択肢】の①～⑨のうちから選び、その番号を答えなさい。また、文章中の空欄 [ウ] に当てはまる数値として適切なものを、下の【ウの選択肢】の①～⑨のうちから選び、その番号を答えなさい。アは解答番号 39、イは解答番号 40、ウは解答番号 41 の解答欄にマークしなさい。



A地点、B地点はいずれも標高 20 m 、この山の標高は 2220 m である。気温 22 °C 、湿度 55 % の空気塊が山の風上側の麓にある A 地点で山にぶつかり、山腹を上昇すると、標高約 [ア] m に達したときに雲が発生して雨を降らせる。その後、空気塊が山頂に達したときに雲が消え、山頂で空気塊の湿度が 100 % となつたとすると、空気塊が山腹を下降し、山の風下側の麓のある B 地点に到達したときの気温は約 [イ] °C 、湿度は約 [ウ] % である。ただし、雲がない場合は、気温は 100 m 上昇するごとに 1 °C 下がり、100 m 下降するごとに 1 °C 上がることとし、雲がある場合は、気温は 100 m 上昇するごとに 0.5 °C 下がり、100 m 下降するごとに 0.5 °C 上がることとする。

気温 [°C]	飽和水蒸気量 [g/m³]	気温 [°C]	飽和水蒸気量 [g/m³]
0	4.8	16	13.6
2	5.6	18	15.4
4	6.4	20	17.3
6	7.3	22	19.4
8	8.3	24	21.8
10	9.4	26	24.4
12	10.7	28	27.2
14	12.1	30	30.4

## 【アの選択肢】

- ① 140    ② 360    ③ 580    ④ 800    ⑤ 1020    ⑥ 1240    ⑦ 1460    ⑧ 1680    ⑨ 1900

## 【イの選択肢】

- ① 16    ② 18    ③ 20    ④ 22    ⑤ 24    ⑥ 26    ⑦ 28    ⑧ 30    ⑨ 32

## 【ウの選択肢】

- ① 23    ② 27    ③ 31    ④ 35    ⑤ 39    ⑥ 43    ⑦ 47    ⑧ 51    ⑨ 55

## 6

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち8)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 2 次の文章は、電流計について述べたものです。文章中の空欄 **ア** ~ **ウ** に当てはまる語句や式の組合せとして適切なものを、下の①~⑧のうちから選び、その番号を答えなさい。解答番号 42 の解答欄にマークしなさい。

回路のある部分に流れる電流を測定したいときは、電流計を測定したい部分と **ア** に接続すればよい。また、内部抵抗が  $r_A [\Omega]$  の電流計の測定範囲を  $n$  倍に広げたいときは、抵抗値が **イ**  $[\Omega]$  の抵抗器を電流計と **ウ** に接続すればよい。

	ア	イ	ウ
①	直列	$(n - 1) r_A$	直列
②	直列	$(n - 1) r_A$	並列
③	直列	$\frac{r_A}{n - 1}$	直列
④	直列	$\frac{r_A}{n - 1}$	並列
⑤	並列	$(n - 1) r_A$	直列
⑥	並列	$(n - 1) r_A$	並列
⑦	並列	$\frac{r_A}{n - 1}$	直列
⑧	並列	$\frac{r_A}{n - 1}$	並列

(13枚のうち9)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

## 3 あとの1・2に答えなさい。

1 物質についての記述として適切なものを、次の①～⑤のうちから全て選び、その番号を答えなさい。解答番号43の解答欄にマークしなさい（この解答欄では複数のマークをしてよい）。

① 原油の分留では、精留塔の内部の温度が上部ほど高いので、軽油とナフサでは、沸点が高い軽油の方が、精留塔の上部で得られる。

② 分液ろうとにヨウ素ヨウ化カリウム水溶液（ヨウ素液）とヘキサンを入れ、よく振り混ぜてから静置すると、ヨウ素は水よりもヘキサンに溶けやすいので、ヨウ素がヘキサンに抽出される。

③ 硝酸カリウムに少量の硫酸銅（II）五水和物が混合した混合物を適量の熱水に溶かし、ゆっくりと冷却していくと、ほぼ純粋な硝酸カリウムを結晶として取り出すことができる。

④ 酸素の同素体には、無色・無臭の気体である酸素と、淡青色で特異臭をもつ有毒な気体であるオゾンがある。

⑤ 硫黄の同素体である斜方硫黄、単斜硫黄、ゴム状硫黄のうち、単斜硫黄が常温で最も安定である。

## 6

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち10)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 次の表は、水素と酸素の同位体の質量数及び自然界における存在比を示したものです。また、下の文章は、水素と酸素の同位体を含む水分子について述べたものです。文章中の空欄【ア】に当てはまる分子式として適切なものを、下の【アの選択肢】の①～⑨のうちから選び、その番号を答えなさい。また、文章中の空欄【イ】～【エ】に当てはまる数字として適切なものを、下の【イ～エの選択肢】の①～⑩のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。ただし、同じものを繰り返し選んでもよいこととします。アは解答番号44、イは解答番号45、ウは解答番号46、エは解答番号47の解答欄にそれぞれマークしなさい。

元素名	同位体	質量数	存在比 [%]
水素	<sup>1</sup> H	1	99.9885
	<sup>2</sup> H	2	0.0115
酸素	<sup>16</sup> O	16	99.757
	<sup>17</sup> O	17	0.038
	<sup>18</sup> O	18	0.205

<sup>1</sup>H原子1個、<sup>2</sup>H原子1個、<sup>16</sup>O原子1個が結合してできた水分子の分子式を<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H<sup>16</sup>Oと示すとき、<sup>1</sup>H原子、<sup>2</sup>H原子、<sup>16</sup>O原子、<sup>17</sup>O原子、<sup>18</sup>O原子からなる水分子の分子式は、<sup>1</sup>H<sup>1</sup>H<sup>16</sup>O、<sup>1</sup>H<sup>1</sup>H<sup>17</sup>O、<sup>1</sup>H<sup>1</sup>H<sup>18</sup>O、<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H<sup>16</sup>O、<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H<sup>17</sup>O、<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H<sup>18</sup>O、<sup>2</sup>H<sup>2</sup>H<sup>16</sup>O、<sup>2</sup>H<sup>2</sup>H<sup>17</sup>O、<sup>2</sup>H<sup>2</sup>H<sup>18</sup>Oの9通りが考えられる。このうち、自然界における存在比が大きい方から6番目である水分子の分子式は【ア】である。また、この水分子の自然界における存在比を有効数字2桁で表すと、

【エ】 . 【ウ】 × 10 % である。

## 【アの選択肢】

- ① <sup>1</sup>H<sup>1</sup>H<sup>16</sup>O      ② <sup>1</sup>H<sup>1</sup>H<sup>17</sup>O      ③ <sup>1</sup>H<sup>1</sup>H<sup>18</sup>O      ④ <sup>1</sup>H<sup>2</sup>H<sup>16</sup>O      ⑤ <sup>1</sup>H<sup>2</sup>H<sup>17</sup>O  
 ⑥ <sup>1</sup>H<sup>2</sup>H<sup>18</sup>O      ⑦ <sup>2</sup>H<sup>2</sup>H<sup>16</sup>O      ⑧ <sup>2</sup>H<sup>2</sup>H<sup>17</sup>O      ⑨ <sup>2</sup>H<sup>2</sup>H<sup>18</sup>O

## 【イ～エの選択肢】

- ① 1      ② 2      ③ 3      ④ 4      ⑤ 5      ⑥ 6      ⑦ 7      ⑧ 8      ⑨ 9      ⑩ 0

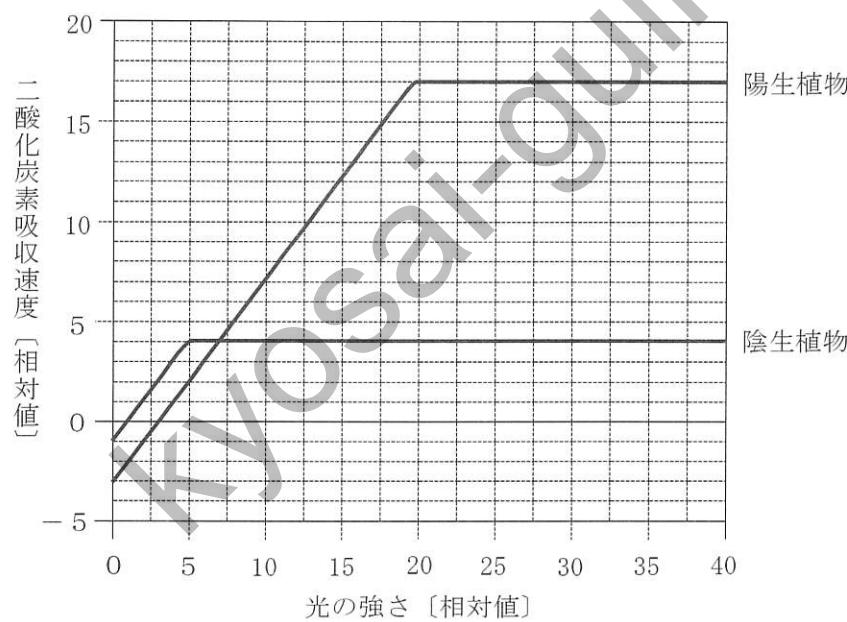
## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち11)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 4 次の図は、温度と二酸化炭素濃度を一定にして、光の強さと二酸化炭素吸収速度の関係を表した、陽生植物と陰生植物の光一光合成曲線です。また、下の文章は、この図から考えられることについて述べたものです。文章中の空欄 [ア]・[イ] に当てはまる数値として適切なものを、下の【ア・イの選択肢】の①～⑨のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。また、文章中の空欄 [ウ]～[カ] に当てはまる数字として適切なものを、下の【ウ～カの選択肢】の①～⑨のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。ただし、同じものを繰り返し選んでもよいこととします。アは解答番号48、イは解答番号49、ウは解答番号50、エは解答番号51、オは解答番号52、カは解答番号53の解答欄にそれぞれマークしなさい。



陽生植物の光飽和点は [ア]、光補償点は [イ] である。陽生植物と陰生植物の呼吸速度を最も簡単な整数比で表すと、  
 [ウ] : [エ] である。陽生植物と陰生植物の見かけの光合成速度が等しいときの、陽生植物と陰生植物の光合成速度を最も簡単な整数比で表すと、[オ] : [カ] である。

## 【ア・イの選択肢】

- ① 3      ② 6      ③ 10      ④ 13      ⑤ 16      ⑥ 20      ⑦ 23      ⑧ 26      ⑨ 30

## 【ウ～カの選択肢】

- ① 1      ② 2      ③ 3      ④ 4      ⑤ 5      ⑥ 6      ⑦ 7      ⑧ 8      ⑨ 9

## 6

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち12)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

## 5 次の1・2に答えなさい。

1 大気の運動についての記述として適切なものを、次の①～⑤のうちから全て選び、その番号を答えなさい。解答番号54の解答欄にマークしなさい（この解答欄では複数のマークをしてよい）。

- ① 热帯収束帶では、雲ができる際に放出される凝結熱によって大気はさらに暖められ、大規模な上昇気流が生じる。
- ② 亜熱帯高圧帶では、東西に連なった積乱雲の群れができ、多量の雨が降る。
- ③ 低緯度地域には、熱帯収束帶と亜熱帯高圧帶を結ぶ大規模な対流活動であるハドレー循環がある。
- ④ ジェット気流は季節によって南北に移動し、夏は低緯度側を、冬は高緯度側を吹く。
- ⑤ 極偏東風は、南極大陸の沖合に停滞する大規模な低気圧に吹き込んでいる。

2 次の文章は、大気にはたらく力と風の吹き方について述べたものです。下の(1)・(2)に答えなさい。

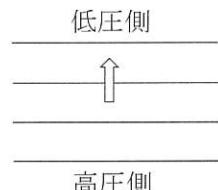
地球のアにより生じる見かけの力をイという。高度が約1kmを超えると、イとウがつり合い、エが吹く。北半球におけるエの風向を矢印で示した図として適切なものはaである。  
高度約1kmまでの地表付近では、イとウの他に、地表と空気の間にオがはたらくため、風は、イ、ウ、オがつり合うように吹く。このときの北半球における風向を矢印で示した図として適切なものはbである。

(1) 文章中の空欄ア～オに当てはまる語句として適切なものを、次の①～⑧のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。なお、同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとします。アは解答番号55、イは解答番号56、ウは解答番号57、エは解答番号58、オは解答番号59の解答欄にそれぞれマークしなさい。

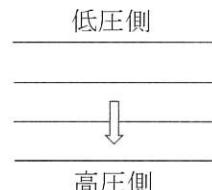
- |         |       |       |       |
|---------|-------|-------|-------|
| ① 自転    | ② 公転  | ③ 摩擦力 | ④ 転向力 |
| ⑤ 気圧傾度力 | ⑥ 傾度風 | ⑦ 地衡風 | ⑧ 旋衡風 |

(2) 文章中の空欄a・bに当てはまる図として最も適切なものを、次の①～⑧のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号を答えなさい。なお、各図中の実線は等圧線を示しています。aは解答番号60、bは解答番号61の解答欄にそれぞれマークしなさい。

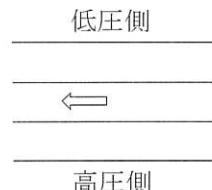
①



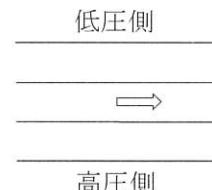
②



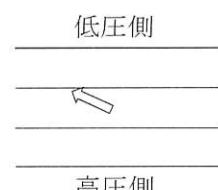
③



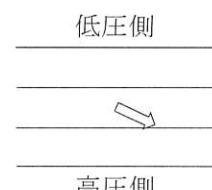
④



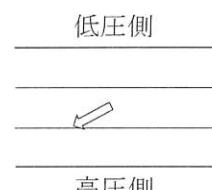
⑤



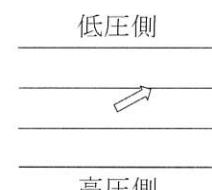
⑥



⑦



⑧



## 6

## 中学校 理科 問題用紙

(13枚のうち13)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 6 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 理科について、次の1・2に答えなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

1 目標 には、「自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。」と示されています。理科における「見方」とはどのようなことですか。また、理科における「考え方」とはどのようなことですか。それぞれについて書きなさい。

2 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (7) には、「継続的な観察や季節を変えての定点観測を、各内容の特質に応じて適宜行うこと」と示されています。継続的な観察や季節を変えての定点観測を行わせる際の指導における留意点として、どのようなことが考えられますか。書きなさい。

- 7 理科の授業において、次の薬品・器具等の中から必要だと思われるものを使って、唾液がデンプンを他の糖に変える働きを確かめる方法を、生徒に立案させることとします。下の1・2に答えなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

薬品・器具等	0.5 % デンプン溶液、ヨウ素ヨウ化カリウム水溶液（ヨウ素液）、ベネジクト液、水でうすめた唾液、40 ℃ の湯、試験管、試験管立て、試験管ばさみ、ビーカー、ガスバーナー、駒込ビペット、スポット、沸騰石、保護眼鏡
--------	--

1 唾液がデンプンを他の糖に変える働きを確かめる方法として、どのような方法が考えられますか。その方法として適切なものを、具体的に書きなさい。

2 唾液がデンプンを他の糖に変える働きを確かめる方法を生徒に立案させる際の、指導における留意点として、どのようなことが考えられますか。具体例を挙げて書きなさい。

# ⑥ 中学校 理科 マーク式解答用紙

氏名
----

受験番号					
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

[記入上の注意]

- 1 余白には何も記入しないでください。
- 2 HBまたはBの鉛筆で該当する  にマークしてください。  
マーク例 《良い例》 ●  
《悪い例》 ○ ○ ✗
- 3 訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。
- 4 受験番号については、6桁の数字を記入したうえで、該当する  にマークしてください。

1

解 答 番 号	解 答 欄									
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
5	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
7	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
8	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
10	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
11	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
12	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
13	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
14	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
15	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
16	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
17	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
18	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
19	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
20	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
21	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
22	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
23	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
24	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
25	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
26	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
27	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
28	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
29	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
30	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
31	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
32	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
33	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
34	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
35	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
36	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
37	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
38	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
39	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
40	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
41	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

2

解 答 番 号	解 答 欄									
42	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

3

解 答 番 号	解 答 欄									
43	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
44	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
45	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
46	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
47	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

4

解 答 番 号	解 答 欄									
48	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
49	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
50	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
51	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
52	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
53	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

5

解 答 番 号	解 答 欄									
54	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
55	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
56	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
57	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
58	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
59	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
60	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
61	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

6

## 中学校 理科 記述式解答用紙

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

[1]～[5]は、マーク式解答用紙に記入すること。

問題番号	解答欄
1 [6]	【理科における「見方】】
	【理科における「考え方】】
2	

6

## 中学校 理科 記述式解答用紙

(2枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄		
	1		
7			
	2		

## 中学校理科採点基準

4枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
1	(1)	ア	2	全部合っているものだけを正答とする。	8 9 6
		イ	1		
		ウ	3		
		エ	1		
		オ	1		
		カ	5		
		キ	1		
		ク	4		
		ケ	1		
		コ	4		
		サ	1		
		シ	5		
	(2)	1、3、4		全部合っているものだけを正答とする。	8
	(3)	ア	1	全部合っているものだけを正答とする。	4
		イ	10		
		ウ	5		
		エ	2		
		オ	8		4

## 中学校理科採点基準

4枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
1	2	(1)	ア	1	全部合っているものだけを正答とする。	
			イ	1		
			ウ	1		
			エ	2		
			オ	1		
			カ	1		
			キ	3		
			ク	3		
			ケ	1		
	(2)	2、3、5		全部合っているものだけを正答とする。	8	
		ア	1	全部合っているものだけを正答とする。	8	
		イ	9			
	3	ウ	2			
		(1)	1、3、5	全部合っているものだけを正答とする。	8	
		(2)	6		8	
	4	(3)	7		8	
		(1)	2、4、5	全部合っているものだけを正答とする。	8	
		(2)	ア	4	全部合っているものだけを正答とする。	8
			イ	7		
			ウ	9		
		(3)	ア	5	全部合っているものだけを正答とする。	8
			イ	7		
			ウ	2		

中学校理科採点基準

4枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点		
2		4			1 0	1 0	
3	1	2、3、4		全部合っているものだけを正答とする。	1 0	2 0	
	2	ア	5		5		
		イ	8				
		ウ	7	全部合っているものだけを正答とする。	5		
		エ	6				
4		ア	6		2	1 0	
		イ	1		2		
		ウ	3				
		エ	1	全部合っているものだけを正答とする。	3		
		オ	7				
		カ	5	全部合っているものだけを正答とする。	3		
5	1	1、3、5		全部合っているものだけを正答とする。	1 0	2 0	
	(1)	ア	1				
		イ	4				
		ウ	5	全部合っているものだけを正答とする。	5		
		エ	7				
	(2)	オ	3				
		a	4				
		b	8	全部合っているものだけを正答とする。	5		

中学校理科採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
[6]	1 【理科における「見方】 自然の事物・現象を、質的・量的な関係や時間的・空間的な関係などの科学的な視点で捉えること。(他に、関係的な視点、実体的な視点、共通性・多様性の視点等)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	6
	【理科における「考え方】 比較したり、関係付けたりするなどの科学的に探究する方法を用いて考えること。(他に、条件を制御したり、多面的に考えたりする)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	6
	2 • 生徒の意欲を持続させるために、事前に興味・関心を十分喚起し、目的を明確にして取り組ませる。 • 記録の際には、変化の様子が分かるように映像を活用して記録させるなど、観察記録の取り方を工夫させる。 • 実施に際しては、急な天候の変化や夜間の観察などに対する安全上の配慮を十分に行う。	問い合わせを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	12
[7]	1 ①保護眼鏡をかける。 ②2本の試験管を用意する。1本には水でうすめた唾液を入れ（この試験管をAとする）、もう1本にはAに入れた水でうすめた唾液と同量の水を入れる（この試験管をBとする）。 ③A、Bに、0.5% デンプン溶液を一定量ずつ入れ、振り混ぜる。 ④ビーカーに40℃の湯を入れ、A、Bを5~10分間温める。 ⑤A、Bの溶液を半分ずつ別の試験管（C、D）に取り分ける。 ⑥A、Bにヨウ素ヨウ化カリウム水溶液（ヨウ素液）を入れて反応を確認する。 ⑦C、Dにベネジクト液と沸騰石を入れて軽く振りながら加熱し、反応を確認する。	問い合わせを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	10
	2 • 実験を何のために行うか、実験ではどのような結果が予想されるかを考えさせるなど、見通しをもたせる。 • デンプンから麦芽糖への変化が唾液によって起きたことを確かめるために、水でうすめた唾液と同量の唾液を含まない水を用いて同じ条件で実験を行い、結果を比べることが必要であることに気付かせる。 • 唾液の有無以外の、0.5% デンプン溶液の量、温度、反応時間等の条件をそろえる必要があることに気付かせる。 • 試験管を加熱する際は、沸騰石を入れ、軽く振りながら加熱するなど、安全に留意した計画にさせる。	問い合わせを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	10